

1 調査の名称

手すき和紙機械すき和紙生産者調査

2 調査の目的

本調査は高知県内における手すき和紙及び機械すき和紙の生産量や和紙原料の使用状況等を把握し、土佐和紙の振興を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲

【調査票1（手すき紙生産実態調査票）】

（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

日本標準産業分類に掲げる大分類「製造業」のうち、細分類「手すき和紙製造業」に属する事業所

【調査票2（機械すき紙生産実態調査票）】

（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

日本標準産業分類に掲げる大分類「製造業」のうち、細分類「機械すき和紙製造業」に属し、懸垂式短網抄紙機を使用する企業

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

【調査票1（手すき紙生産実態調査票）】：約15事業所

【調査票2（機械すき紙生産実態調査票）】：約10企業

(2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出 有意抽出）

【調査票1（手すき紙生産実態調査票）】

高知県手すき和紙協同組合から提出された名簿により高知県が作成した手すき和紙工場名簿を母集団情報として、3（2）に示した事業所を全て選定する。

【調査票2（機械すき紙生産実態調査票）】

高知県製紙工業会から提出された名簿により高知県が作成した機械すき和紙工場名簿を母集団情報として、3（2）に示した企業を全て選定する。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は調査票を参照）

【調査票1（手すき紙生産実態調査票）】

①生産及び出荷実績

②従業者の状況

③原料の状況

④在庫量

【調査票2（機械すき紙生産実態調査票）】

①企業の基本情報

②生産実績及び出荷実績

③原料の状況

④原材料購入希望量

(2) 基準となる期日又は期間

【調査票1（手すき紙生産実態調査票）】

調査実施年の前年の一年間（1～12月）。ただし、従事者状況及び在庫全量については、調査実施年の前年の12月31日現在。

【調査票2（機械すき紙生産実態調査票）】

調査実施年の前年の一年間（1～12月）。ただし、在庫全量については、調査実施年の前年の12月31日現在。

6 報告を求めるとに用いる方法

(1) 調査系統

高知県-報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他（職員及び電話）

〔調査方法の概要〕

高知県の職員が報告者を直接訪問、又は電話し、調査票を基に聞き取りを行う。

7 報告を求めると期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年5月下旬～7月下旬